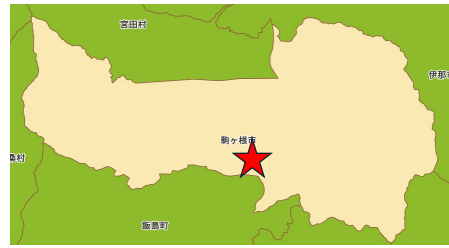




## 活動を紹介！



### 【放下小平自治会】市場割区(令和7年度 自治会長 岡田賢三)

放下小平自治会は、84世帯・253人で構成され、平均年齢51歳と比較的年齢層のバランスがとれた中規模自治会です。

本自治会では、継続的な取組として「プラチナ倶楽部」を運営しています。主に高齢者を対象に、2か月に1度の頻度で開催し、健康体操やポッチャ、茶話会などを通じて、健康づくりと交流の場を提供しています。

また、毎年実施しているお正月のどんど焼きには多くの子どもたちも参加し、世代を超えた交流の機会として地域に定着しています。

さらに令和7年度には、新たな形で全世帯を対象とした親睦会を開催しました。従来は焼き肉大会を恒例行事として実施していましたが、コロナ禍により中断し、その後は会場確保も困難な状況が続いていました。こうした中で、「子どもから高齢者まで誰もが楽しめる場」を目指し、新たな企画として多様なプログラムを取り入れた親睦会を実施しました。

当日は、ボランティアによるマジックショー、中国出身の講師による餃子づくり体験、防災意識の向上を目的としたアルファ米づくり体験、輪投げなどのゲーム、さらに役員による焼きそばやフランクフルトの提供など、世代や関心を問わず楽しめる内容が展開されました。最後にはビンゴ大会を行い、大人も子どもも一体となって大いに盛り上がる交流の場となりました。

近年、自治会単独で全世帯を対象とした行事の実施は難しさを増していますが、本自治会では内容を工夫することで参加のハードルを下げ、多くの住民が関われる機会を創出しています。

こうした取組により、普段は接点の少ない住民同士の顔が見える関係が育まれており、災害時の助け合いにもつながる重要な基盤となることを期待しています。

